

## 市民の要望について



市民クラブ  
稲垣 達雄 議員

**問** 透明性の高い市政の実現には、「市民の声」など広聴情報データの内容を集計し結果を公表すべき。

**答** 住民合意のもと、一視同仁の視点で必要性・緊急度・効果など再確認しできることから進めたい。

**問** 高齢社会が進み、墓地需要は多い。町内墓地や寺院墓地は購入条件・制約等厳しい。早急に市民墓地が必要では。

**答** 4<sup>丁目</sup>四方、市街化率が高い市域の中では用地の確保は厳しいが、相談も月1〜2件届いており、調査研究したい。

**問** 新林町にある市有財産「機織池・茶野小緑地」は、地元で活用できるか。



**答** 地元の声を聞き、庁内で検討する。

**問** 機織池は、ヘドロの堆積により悪臭を放ち劣悪な環境だ。市は、本林地区の土地活用を含めた将来計画はあるか。

**答** 過去にも提案した経緯がある。地元住民の意見や要望がまとまれば、市として、提案も含め支援する。

**問** ストリアの農業被害は。昨年度は捕獲器の貸し出しが8件あった。今年度はすでに7件ある。

**答** 近隣市と連携し、効果の大きい野焼きの実施を。広域で調査研究する。



機織池



太陽光発電（知立小学校）

## スポーツ・文化振興 環境問題について



市政会  
川合 正彦 議員

**問** スポーツや文化活動を通じた人材育成は、個人のスキルアップはもとより知立市の将来へ向けて重要な課題。

**答** ①小学生はスポーツの基礎的体力を身につける「ゴールデンエイジ」。複数種目による

全市の小学生の競技大会の実施等具体的施策が必要。  
②文化系の活動に対して奨励制度が不備。スポーツと同様文化活動への奨励制度設置を。

**問** 環境問題は他の施策とも関連が強く、市民生活とも密接する。環境価値が適切に評価される仕組みづくりと具体的な指針を示し、継続的な取り組みに向け環境都市の宣言を。

**答** 今のところ宣言による効果は不透明。他市の例を研究。

**問** 自然エネルギー利用は今後の重要課題。太陽光発電設置補助の拡大、継続をすべき。

**答** 予算的問題もあるが検討。街路照明全般の省エネ化に向け、防犯灯のLED化の年次計画を立て推進すべき。

**問** 自転車利用の全庁的取組みとリサイクルの強化推進を。

**答** 他市の事例を参考に研究。

